

梅雨らしく陽ざしのない毎日が続いていました。この日も前夜から降り続く雨が朝まで残っていましたが、開始時刻には上がり、足元は悪いものの傘の出番はなくなりました。気温も上昇し始め、雨が止むのを待っていた多くの昆虫が次々と姿を見せ、虫捕り網を持って参加した子どもたちを喜ばせました。

里山の家での持ち込み観察項目：なし

最初に里山の家のある**広場のマンホール**を見ました。山崎川の上流である大坂池の水を猫ヶ洞池に導く1980年代の工事の管理口とのことでした。続いて観察した**ヤブガラシの花**には花びらやおしべは見られず、中心のめしべを嘔むと僅かに甘さを感じました。周囲のクズの葉の上を**コフキソウムシ**が歩き回っていました。



広場のマンホール



ヤブガラシの花



交尾中のコフキソウムシ

時々**カマキリの幼虫**を見かけましたが、虫メガネを使っても同定は困難でした。**コヒルガオ**が花を咲かせており、虫好きの女の子が巻いた葉の中に見つけたのは**イモキバガ**の幼虫でした。キノコも数多く見られ、鏡で傘の裏を映して観察しました。赤い小型のキノコは柄が黄色く、調べると**アカヤマタケ**のようでした。



カマキリの幼虫



コヒルガオ



アカヤマタケ

男性の参加者が**オニグモの仲間**を披露しました。手をかざすと糸を伸ばして下方へ逃げて行き、間もなく元の場所に上って来るので、これを繰り返して「ヨーヨーグモ」と呼びました。クズの葉の上を歩いていた変わった姿の昆虫は、調べると**ハゴロモの幼虫**でした。少し進むと**ヤマハゼ**の木に実がついていました。ヤマハゼは雌雄異株なので、これは雌株ということになります。**アケビ**がたくさん実っているのが見えましたが、どれも手が届きそうにありませんでした。道沿いに咲いた**アメリカホドイモの花**の匂いを嗅いでみると「変な匂い」「薬品くさい」などが感想でした。芋を食用にする栽培種とのことですが味は余りよくないそうです。湿地で咲く白い花を見て何の花かと問題が出ました。答えは**セリの花**で、葉を見ると確かにセリと判りました。



オニグモの仲間



ハゴロモの幼虫



実のついたヤマハゼ



アケビの実



アメリカホドイモの花



花のついたセリ

田んぼに移動して**マツモムシ**を観察しました。長い後ろ脚を動かして仰向けの姿勢で泳いでいました。飛んできた真っ赤な**ショウジョウトンボ**を虫捕り上手の女の子が捕らえました。前日からエサ用に煮干しを仕込んで田んぼに沈めておいた**もんどり**を引き上げて入っていた生き物を水槽に移しました。ヌマガエルのオタマジャクシ、**アメリカザリガニ**、**ハイロゲンゴロウ**、**サカマキガイ**が入っており、容器の外側にはヒルが貼りついていました。続いて田んぼの中で育つ植物が紹介されました。**ウキクサ**、**アオウキクサ**、**イチョウウキゴケ**、**コナギ**、**トリゲモ**、**シャジクモ**などでした。これらの植物には、田んぼを造成した時に入れた土についてきたものや譲り受けたイネの苗についてきたものも含まれているとのことで、中には貴重な種もあるそうです。



マツモムシ



ショウジョウトンボ



もんどりの中身を
取り出す



アメリカザリガニ



ハイロゲンゴロウ



ウキクサ(大)とアオウキクサ



イチョウウキゴケ



コナギ



トリゲモ

植物に詳しい参加者が、よく似た2種の植物の葉を取り上げて紹介しました。片方は**ヤブガラシ**で、葉を噛むと苦みだけが感じられ、もう一方は**アマチャヅル**で少し甘味がありました。キノコ好きの参加者が見つけた小さなキノコは落ち葉を分解する**オチバタケ**とのことでした。帰り道ではアベマキの樹皮によく似た模様の**コシロシタバ**や**マメキシタバ**が見つかりました。シタバガ類は後翅に目立つ模様があるので、飛び立つ瞬間にそれが見えるかどうか試しました。コシロシタバの後翅の白い色が確認できた参加者もいたようでした。



ヤブガラシ(左)と
アマチャヅル



オチバタケ



コシロシタバ

今回の観察会は雨上がりの生き物の活動が活発な時間帯と重なり、多くの項目を観察することができました。

平和公園での観察項目: マンホール、ヤブガラシの花、カマキリの幼虫、コフキソウムシ、コヒルガオ、ショウリヨウバッタ、ヘビイチゴ、カタバミの花、狩りバチの仲間、キリギリスの声、ヨウシュヤマゴボウ、オニグモの仲間、イモキバガの幼虫、ホシコヤガ、ナナホシテントウ、コムラサキ、キノコ、アカヤマタケ、ハゴロモの幼虫、マメコガネ、ヘクソカズラ、ママコノシリヌグイ、イトトンボ、チョウトンボ、カバキコマチグモの巣、チャノキ、ツマグロヒョウモン(♂)、ニシキギの実、サツマノミダマシ、アケビ、アメリカホドイモ、ヤマハゼ、ウスノキの実、セリの花、シロバナサクラタデ、ギンツバメ、マツモムシ、アメリカザリガニ、ヌマガエルのオタマジャクシ、ハイロゲンゴロウ、サカマキガイ、ヒル、ショウジョウトンボ、ウキクサ、アオウキクサ、コナギ、イチョウウキゴケ、トリゲモ、シャジクモ、カルガモ、アマチャヅル、オチバタケ、マメキシタバ、コシロシタバ、イセノナミマイマイ、ニイニイゼミの抜け殻、ヒメヤブランの花